

2010年度

科目名	修士論文		
担当教員	高橋 圭一		
配当	国修2	コード	61880
開期	集中通年	講時	集中0限
単位数			0
授業テーマ	修士論文を書く。		
目的と概要	原稿用紙換算60枚以上の近世文学に関する論文を作成する。		
成績評価法	修士論文の出来(80%)に、取り組む態度・作成に要した時間(20%)を加算する。		
テキスト	受講生が用意する。		
参考書	随時紹介する。		
履修に当たっての注意・助言	無理に1年で書かなければいけないことはない、と私は思っている。		
講義計画			
第1回	修士論文のテーマについて検討する。		
第2回	続き。		
第3回	続き。2つないし3つのテーマに絞り、検討を続ける。		
第4回	続き。		
第5回	続き。先行研究、必要な資料等について、それぞれ検討する。		
第6回	続き。		
第7回	続き。論文作成に必要な時間等を勘案し、テーマを絞り込む。		
第8回	続き。		
第9回	続き。研究計画書を書く。		
第10回	続き。計画書の検討、計画の修正。		
第11回	続き。計画書の文章の推敲。		
第12回	修士論文研究計画書を教務課に提出する。		
第13回	計画書に沿って、論文作成に必要な先行研究・資料等を揃える。		
第14回	続き。		
第15回	夏期休暇中に訪書する。その報告。		
第16回	続き。必要な場合はさらに訪書する。		
第17回	収集した論文・資料等の検討。		
第18回	続き。使えるものを選別する。		
第19回	論文制作に取り掛かる。進行状況を逐次報告する。		
第20回	続き。		
第21回	続き。		
第22回	続き。		
第23回	続き。		
第24回	続き。研究発表用のプリントを準備する。		
第25回	院生研究発表会。		
第26回	発表会における指摘を受けて、論文を修正する。		
第27回	続き。		
第28回	続き。字句の修正、誤字・脱字・誤変換等をチェックする。		
第29回	修士論文提出。		
第30回	高橋による仮試問＝試問の準備。		